

カリキュラム編成表（授業科目等の概要）

令和5年度 公務員学科														
科目区分①		科目区分②	年次	学期	分類			授業科目名	授業科目概要	授業時数	単位数	授業方法		実験・実習・実技
					必修	選択必修	自由選択					講義	演習	
専門	数学・数的推理	1	前期	○			数的処理ⅠA	公務員試験一般知識の数的推理の問題を解くための基礎知識を習得させる。また確認テストを単元ごとに実施するなどして理解を深め、問題の解決能力を養成する。	90	6	○			
		1	前期	○			数学ⅠA	公務員試験一般知識の数学の問題を解くための基礎知識を習得させる。また確認テストを単元ごとに実施するなどして理解を深め、問題の解決能力を養成する。	30	2	○			
	判断推理・資料解釈	1	前期	○			判断推理ⅠA	公務員試験一般知識の判断推理の問題を解くための基礎知識を習得させる。また確認テストを単元ごとに実施するなどして理解を深め、問題の解決能力を養成する。	90	6	○			
		1	前期	○			資料解釈ⅠA	公務員試験一般知識の資料解釈の問題を解くための基礎知識を習得させる。また確認テストを単元ごとに実施するなどして理解を深め、問題の解決能力を養成する。	60	4	○			
	国語・文章理解	1	前期	○			文章理解ⅠA	公務員試験における文章理解はあくまでも一般的な常識性が求められるので、広い教養知識の習得を目的とする。各問題にプリント学習などを多く行うことによって、たくさん の問題に取り組み、学力の向上に努める。	60	4	○			
		1	前期	○			英語ⅠA	公務員試験における文章理解の英語パート対策を行う。	30	2	○			
	社会科学	1	前期	○			作文ⅠA	作文試験に向けて基本問題、応用問題による受験対策を行う。	30	1		○		
		1	前期	○			政治・経済ⅠA	公務員試験一般知識の政治の問題を解くための基礎知識を習得させる。また確認テストを単元ごとに実施するなどして理解を深め、問題の解決能力を養成する。	60	4	○			
	人文科学	1	前期	○			日本史ⅠA	公務員試験一般知識の日本史の問題を解くための基礎知識を習得させる。また確認テストを単元ごとに実施するなどして理解を深め、問題の解決能力を養成する。	30	2	○			
		1	前期	○			世界史ⅠA	公務員試験一般知識の世界史の問題を解くための基礎知識を習得させる。また確認テストを単元ごとに実施するなどして理解を深め、問題の解決能力を養成する。	30	2	○			
		1	前期	○			地理ⅠA	公務員試験一般知識の地理の問題を解くための基礎知識を習得させる。また確認テストを単元ごとに実施するなどして理解を深め、問題の解決能力を養成する。	30	2	○			
		1	前期	○			倫理・社会ⅠA	公務員試験一般知識の倫理・社会の問題を解くための基礎知識を習得させる。確認テストを単元ごとに実施するなどして理解を深め、問題の解決能力を養成する。	30	2	○			
	自然科学	1	前期	○			物理ⅠA	公務員試験一般知識の物理学の問題を解くための基礎知識を習得させる。また確認テストを単元ごとに実施するなどして理解を深め、問題の解決能力を養成する。	30	2	○			
		1	前期	○			化学ⅠA	物質のミクロな段階からの成り立ちを知り、物質の利用による豊かな生活を実現することにも環境問題をも理解する。基本問題、実践問題および模擬テストによる受験対策を行う。	30	2	○			
		1	前期	○			生物ⅠA	地球上に誕生した生命は、絶滅したものや子孫を残しながら存続しているものなど様々である。生物について基礎的事実を理解する。基本問題、実践問題および模擬テストによる受験対策を行う。	30	2	○			
		1	前期	○			地学ⅠA	公務員試験一般知識の地学の問題を解くための基礎知識を習得させる。また確認テストを単元ごとに実施するなどして理解を深め、問題の解決能力を養成する。	30	2	○			
	試験対策全般	1	後期	○			試験対策演習ⅠA	公務員試験に向けて実力アップを図ることを目的とし、総復習を行う。	300	10		○		
		1	前期	○			適性試験対策演習ⅠA	適性試験に向けて基本問題、応用問題による受験対策を行う。	60	2		○		
	ビジネス基礎科目	1	後期	○			電卓ⅠA	社会人として必要な基本的な電卓スキル習得を目指す	60	2		○		
		1	後期	○			計算実務ⅠA	社会人として必要な基本的な計算スキル習得を目指す	60	2		○		
		1	後期	○			ビジネスマナーⅠA	社会人として必要な基本的漢字能力を身に付ける	60	2		○		
		1	後期	○			漢字ⅠA	現場で役立つ基本的なマナーを場面別に学習する。	30	1		○		
コミュニケーション・表現の基礎科目	1	前期	○			就職支援ⅠA	公務員の倫理観や就職対策の為に職業観について学ぶ	30	1		○			
	1	後期	○			就職支援ⅠB	公務員の倫理観や就職対策の為に職業観について学ぶ	30	1		○			
	1	前期			○	表現力ⅠA	コミュニケーション授業や演習を学び、自己表現力や社会性を身に付ける	30	1		○			
パソコン基礎科目	1	前期	○			ICT演習ⅠA	企業において必須技能であるエクセル技術の演習を行う。日常業務に必要な表計算・グラフ作成・データベースの技術を身に付ける。	30	1		○			
	1	後期	○			ICT演習ⅠB	企業において必須技能であるエクセル技術の演習を行う。日常業務に必要な表計算・グラフ作成・データベースの技術を身に付ける。	30	1		○			
データマーケティング知識	1	前期	○			データマーケティングⅠA	マーケティングの基本的な理論や手法を学び、マーケティングに関する体系的な理解を促し、マーケティングを進める上で必要なデータの取り扱いに関する知識・技能と視点を演習によって身に付け、データマーケティングとしての基礎的素	30	1		○			
	1	後期	○			データマーケティングⅠB	マーケティングの基本的な理論や手法を学び、マーケティングに関する体系的な理解を促し、マーケティングを進める上で必要なデータの取り扱いに関する知識・技能と視点を演習によって身に付け、データマーケティングとしての基礎的素	30	1		○			
合計									29科目	<削除>				

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
卒業要件：1080授業時間以上 必修科目を取得していること 公務員専攻：29科目 1470授業時間		1 学年の学期区分	2 期
		1 学年の授業期間	15 週

科 目 名	ICT演習 I A						学 期	前 期	
担当教員	クレッセント株式会社	科目区分		授業方法		履修分類		単位数	1
学習目的	Excelの基礎的な知識について学習する。								
授業内容	Excelを用いた表作成、グラフ作成を行う。								
学習目標	Excelを用いて、簡単な表やグラフを作成できる。								
使用テキスト	よくわかるマスター日商PC検定試験 データ活用 3級 公式テキスト&問題集Excel 2019/2016対応 よくわかるマスター改訂版 日商PC検定試験 文書作成・データ活用・プレゼン資料作成 3級 知識科目 公式問題集								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	ブックの作成とデータ入力	【事前】	PCの基本操作を確認しておく						
		【事後】	課題作成、反復練習を行う						
2	数式の利用	【事前】	前回の復習をしておく						
		【事後】	課題作成、反復練習を行う						
3	数式の利用	【事前】	前回の復習をしておく						
		【事後】	課題作成、反復練習を行う						
4	表示形式	【事前】	前回の復習をしておく						
		【事後】	課題作成、反復練習を行う						
5	相対参照と絶対参照	【事前】	前回の復習をしておく						
		【事後】	課題作成、反復練習を行う						
6	表の編集	【事前】	前回の復習をしておく						
		【事後】	課題作成、反復練習を行う						
7	ピボットテーブル	【事前】	前回の復習をしておく						
		【事後】	課題作成、反復練習を行う						
8	ピボットテーブル	【事前】	前回の復習をしておく						
		【事後】	課題作成、反復練習を行う						
9	集計機能	【事前】	前回の復習をしておく						
		【事後】	課題作成、反復練習を行う						
10	関数の利用	【事前】	前回の復習をしておく						
		【事後】	課題作成、反復練習を行う						
11	関数の利用	【事前】	前回の復習をしておく						
		【事後】	課題作成、反復練習を行う						
12	関数の利用	【事前】	前回の復習をしておく						
		【事後】	課題作成、反復練習を行う						
13	グラフの作成	【事前】	前回の復習をしておく						
		【事後】	課題作成、反復練習を行う						
14	グラフの作成	【事前】	前回の復習をしておく						
		【事後】	課題作成、反復練習を行う						
15	前期総復習	【事前】	前回の復習をしておく						
		【事後】	課題作成、反復練習を行う						
	評価項目/割合		評 価 内 容						
評価基準	1. 課 題	40 %	課題の提出						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度、ワークへの取り組み						
	3. テストその他	30 %	小テスト						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科 目 名	ICT演習 I B						学 期	後 期
担当教員	クレッセント株式会社	科目区分		授業方法		履修分類	単位数 1	
学習目的	Excelの基礎的な知識について学習し、日商PC検定の3級レベルを目指す。							
授業内容	Excelを用いた表作成、グラフ作成、検定試験の対策を行う。							
学習目標	日商PC検定3級レベルの知識、技能を習得する。							
使用テキスト	よくわかるマスター日商PC検定試験 データ活用 3級 公式テキスト&問題集Excel 2019/2016対応 よくわかるマスター改訂版 日商PC検定試験 文書作成・データ活用・プレゼン資料作成 3級 知識科目 公式問題集							
週数	授業計画					事前・事後の学習		
1	前期総復習	【事前】	前期の復習をしておく					
		【事後】	課題作成、反復練習を行う					
2	複合グラフの作成	【事前】	前回の復習をしておく					
		【事後】	課題作成、反復練習を行う					
3	複合グラフの作成	【事前】	前回の復習をしておく					
		【事後】	課題作成、反復練習を行う					
4	応用的な関数の活用	【事前】	前回の復習をしておく					
		【事後】	課題作成、反復練習を行う					
5	応用的な関数の活用	【事前】	前回の復習をしておく					
		【事後】	課題作成、反復練習を行う					
6	応用的な関数の活用	【事前】	前回の復習をしておく					
		【事後】	課題作成、反復練習を行う					
7	業務における表計算の活用知識	【事前】	前回の復習をしておく					
		【事後】	課題作成、反復練習を行う					
8	業務における表計算の活用知識	【事前】	前回の復習をしておく					
		【事後】	課題作成、反復練習を行う					
9	日商PC検定の対策	【事前】	前回の復習をしておく					
		【事後】	課題作成、反復練習を行う					
10	日商PC検定の対策	【事前】	前回の復習をしておく					
		【事後】	課題作成、反復練習を行う					
11	日商PC検定の対策	【事前】	前回の復習をしておく					
		【事後】	課題作成、反復練習を行う					
12	日商PC検定の対策	【事前】	前回の復習をしておく					
		【事後】	課題作成、反復練習を行う					
13	日商PC検定の対策	【事前】	前回の復習をしておく					
		【事後】	課題作成、反復練習を行う					
14	日商PC検定の振り返り	【事前】	前回の復習をしておく					
		【事後】	課題作成、反復練習を行う					
15	総復習	【事前】	前回の復習をしておく					
		【事後】	課題作成、反復練習を行う					
	評価項目/割合		評 価 内 容					
評価基準	1. 課 題	40 %	課題の提出					
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度、ワークへの取り組み					
	3. テストその他	30 %	小テスト					
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。							
目標検定・課外授業実施予定・その他								

科 目 名	数的処理1A						学期	前 期	
担当教員	能登 一秀	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	6
学習目的	初級公務員試験に向けて、数的処理課題についての知識を身に付ける。								
授業内容	方程式の立式から基本的な解法までを順序立てて解説しながらの講義。問題集による演習を繰り返し、一般的な公式を使いこなす実践力の養成。								
学習目標	数的推理力を必要とする課題について自ら解決していく力を養い、初級公務員試験問題を解くことができる。								
使用テキスト	公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 数学・数的推理(テキスト)公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 数学・数的推理(問題集)								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	第1章 文章題 1. 方程式の導き方と解き方 2. 和と差(平均・過不足) 3. 割合と比(歩合・百分率・比)	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
2	4. 損益計算 5. 食塩水の濃度 6. 速さの基本	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
3	7. 速さと比 8. 旅人算	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
4	9. 時計算 10. 通過算 11. 流水算	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
5	12. 仕事算 13. 数の性質(約数・倍数・n進法) 14. 覆面算	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
6	第2章 図形 1. 三角形・四角形 2. 三角形の合同条件 3. 三角形の相似条件	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
7	4. 平行線と線分比 5. 三角形の成立条件・三平方の定理 6. 三角形の重心・外心・内心	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
8	7. 面積 8. 面積と比	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
9	9. 円周角 10. 円に内接する四角形	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
10	11. 円と接線 12. 立体図形	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
11	第3章 場合の数 1. 場合の数 2. 順列 3. 円順列	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
12	4. 数珠順列・重複順列 5. 同じものを含む順列 6. 組合せ	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
13	7. 組合せの応用 8. 確率の基本法則と和事象・積事象 9. 和事象の確率	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
14	10. 排反事象の確率 11. 余事象 12. 独立な試行	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
15	13. 独立な試行と排反事象の組合せ 14. 反復試行	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
評価基準	評価項目/割合		評価内 容						
	1. 課 題	30 %	授業中の演習の取り組み方、家庭での課題の取り組み方 課題・ノートなどの提出状況						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業に対する積極性(自ら考えようとしているか) ノートの取扱い、まとめ						
	3. テストその他	40 %	確認テスト 期末試験						
		課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。							
目標検 定・課外 授業実 施予定・ その他	初級公務員採用試験								

科目名		判断推理1A						学期		前期		
担当教員		沢柿 温美		科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	6	
学習目的		初級公務員試験に向けて、判断推理課題についての知識を身に付ける。										
授業内容		頻出問題は基礎的解法、空間把握は図形全般を平面上で表す解法などを解説しながらの講義。問題集による演習を繰り返し、自分なりに工夫しながら解く実践										
学習目標		解き方のパターンを使い分け自ら解決していく力を養い、初級公務員試験問題が解くことができる。										
使用テキスト		公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 判断推理・資料解釈(テキスト)公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 判断推理・資料解釈										
週数	授業計画							事前・事後の学習				
1	第1章 命題・論理								【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。		
									【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。		
2	第2章 暗号								【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。		
									【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。		
3	第3章 対応関係(1)勝敗 第4章 対応関係(2)対応								【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。		
									【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。		
4	第5章 対応関係(3)類推								【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。		
									【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。		
5	第6章 対応関係(4)嘘つき問題 第7章 順位・順序(1)序列・大小								【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。		
									【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。		
6	第8章 順位・順序(2)数値 第9章 順位・順序(3)追い越し・親族関係								【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。		
									【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。		
7	第10章 位置 第11章 方位								【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。		
									【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。		
8	第12章 集合								【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。		
									【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。		
9	第13章 魔法陣 第14章 道順								【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。		
									【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。		
10	第15章 手順 第16章 曜日								【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。		
									【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。		
11	第17章 その他の問題								【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。		
									【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。		
12	第18章 平面図形(1)平面構成								【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。		
									【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。		
13	第19章 平面図形(2)軌跡								【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。		
									【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。		
14	第20章 立体図形(1)正多面体								【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。		
									【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。		
15	第21章 立体図形(2)立体の構造								【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。		
									【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。		
		評価項目/割合		評価内容								
評価基準	1. 課題 30 %		授業中の演習の取り組み方、家庭での課題の取り組み方 課題・ノートなどの提出状況									
	2. 授業姿勢 30 %		出席率 授業に対する積極性(自ら考えようとしているか) ノートの取扱い、まとめ方									
	3. テストその他 40 %		確認テスト 期末試験									
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。											
目標検定・課外授業実施予定・その他		初級公務員採用試験										

科目名	資料解釈1A							学期	前期
担当教員	能登 一秀	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	4
学習目的	初級公務員試験に向けて、資料解釈についての知識を身に付け、課題解決能力の向上を図る。								
授業内容	資料の中の数字が表しているもの、数値を比較する際の基準点などを資料から読み取る方法を解説しながらの講義。問題集による演習を繰り返し、様々な問題								
学習目標	短時間で計算する力を養い、初級公務員試験問題が解くことができる。								
使用テキスト	公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 判断推理・資料解釈(テキスト)公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 判断推理・資料解釈								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	第1章 資料解釈の基礎	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
2	第1章 資料解釈の基礎	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
3	第1章 資料解釈の基礎	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
4	第2章 構成比	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
5	第2章 構成比	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
6	第2章 構成比	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
7	第3章 増減率	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
8	第3章 増減率	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
9	第3章 増減率	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
10	第4章 指数	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
11	第4章 指数	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
12	第4章 指数	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
13	第5章 特殊なグラフ	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
14	第5章 特殊なグラフ	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
15	第5章 特殊なグラフ	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
評価基準	評価項目/割合		評価内容						
	1. 課題	30 %	授業中の演習の取り組み方、家庭での課題の取り組み方 課題・ノートなどの提出状況						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業に対する積極性(自ら考えようとしているか) ノートの取り方・まとめ方						
	3. テストその他	40 %	確認テスト 期末試験						
		課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。							
目標検定・課外授業実施予定・その他	初級公務員採用試験								

科 目 名	数学1A						学期	前 期	
担当教員	能登 一秀	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	2
学習目的	初級公務員試験に向けて、数学についての知識を身に付け、課題解決能力の向上を図る。								
授業内容	テキストを中心として基本的な問題から応用問題までを解説しながらの講義。問題集による演習を繰り返し、どのような形態で出題されても対応できる実践力								
学習目標	数学課題について自ら解決していく力を養い、初級公務員試験問題が解くことができる。								
使用テキスト	公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 数学・数的推理(テキスト)公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 数学・数的推理(問題集)								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	第1章 数と式 1. 整式の加法と減法 2. 指数法則 3. 整式の乗法	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
2	4. 式の展開 5. 因数分解とその応用 6. 整式の除法	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
3	7. 平方根 8. 分母の有理化 9. 二重根号	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
4	第2章 方程式と不等式 1. 連立方程式 2. 2次方程式	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
5	3. 1次不等式 第3章 関数 1. 関数の基礎	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
6	3. $y=ax_2$ のグラフ 4. $y=a(x-p)_2+p$ のグラフ	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
7	5. $y=ax_2+bx+c$ のグラフ6. 2次関数の最大・最小	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
8	第4章 関数のグラフと方程式・不等式 1. 関数のグラフと方程式の関係 2. 共有点の数と判別式の関係	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
9	3. 関数のグラフと不等式の関係 4. 2次不等式	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
10	第5章 三角比 1. 三角比の基礎 2. 三角比の応用	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
11	3. 鈍角の三角比 4. 三角比の相互関係	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
12	5. 三角形と三角比 第6章 数列 1. 数列の一般項	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
13	2. 等差数列 3. 等差数列の和	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
14	4. 等比数列 5. 等比数列の和	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
15	6. 確率	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
	評価項目/割合	評 価 内 容							
評 価 基 準	1. 課 題	30 %	授業中の演習の取り組み方、家庭での課題の取り組み方 課題・ノートなどの提出状況						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業に対する積極性(自ら考えようとしているか) ノートの取り方・まとめ方						
	3. テストその他	40 %	確認テスト 期末試験						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検 定・課外 授業実 施予定・ その他	初級公務員採用試験								

科 目 名	化学1A						学期	前 期	
担当教員	山内 裕	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	2
学習目的	初級公務員試験に向けて、化学課題についての知識を身に付ける。								
授業内容	テキストを中心として化学の基礎事項を整理し、代表的な化学反応例を解説しながらの講義。問題集による演習を繰り返し、演習に合わせた解法を把握する実践								
学習目標	化学課題について自ら解決していく力を養い、初級公務員試験問題が解くことができる。								
使用テキスト	公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 自然科学(テキスト)公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 自然科学(問題集)								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	第1章 物質の構造	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
2	第1章 物質の構造	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
3	第1章 物質の構造	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
4	第2章 物質の三態変化	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
5	第3章 溶液	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
6	第3章 溶液	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
7	第4章 酸・塩基	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
8	第4章 酸・塩基	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
9	第5章 酸化・還元	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
10	第5章 酸化・還元	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
11	第5章 酸化・還元	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
12	第6章 無機化合物	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
13	第6章 無機化合物	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
14	第7章 有機化学	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
15	第7章 有機化学	【事前】	テキストをよみ、重要箇所に線をひく。						
		【事後】	問題集を活用し、演習問題を解く。						
	評価項目/割合	評 価 内 容							
評 価 基 準	1. 課 題 30 %	授業中の演習の取り組み方、家庭での課題の取り組み方 課題・ノートなどの提出状況							
	2. 授業姿勢 30 %	出席率 授業に対する積極性(自ら考えようとしているか) ノートの取扱い、まとめ方							
	3. テストその他 40 %	確認テスト 期末試験							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検 定・課外 授業実 施予定・ その他	初級公務員採用試験								

科 目 名	生物1A							学期	前 期
担当教員	山内 裕	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	2
学習目的	公務員試験合格の目標達成								
授業内容	基礎知識の定着の講義、知識定着確認のための演習、過去問取組								
学習目標	例年1題出題される問題の完答								
使用テキスト	公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 自然科学(テキスト)公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 自然科学(問題集)								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	細胞構造 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
2	植物 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
3	異化と同化 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
4	動物 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
5	神経系 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
6	遺伝子 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
7	生殖 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
8	進化 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
9	生態系 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
10	細胞・植物 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
11	異化と同化・動物 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
12	神経系と遺伝 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
13	遺伝・生殖 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
14	進化・生態系 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
15	過去問取組	【事前】	無						
		【事後】	課題						
	評価項目/割合	評 価 内 容							
評価基準	1. 課 題 20 %	授業中の演習の取り組み方							
	2. 授業姿勢 30 %	出席率 授業に対する積極性(自ら考えようとしているか)							
	3. テストその他 50 %	期末試験							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検 定・課外 授業実 施予定・ その他	初級公務員採用試験								

科 目 名	地学1A							学 期	前 期
担当教員	山内 裕	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	2
学習目的	公務員試験合格の目標達成								
授業内容	基礎知識の定着の講義、定着確認の演習、過去問の取組								
学習目標	例年1題出題される問題の完答								
使用テキスト	公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 自然科学(テキスト)公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 自然科学(問題集)								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	地球の構造 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
2	気象と海洋 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
3	地殻形成 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
4	地球史 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
5	天文 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
6	地球の構造 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
7	気象と海洋 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
8	地殻形成 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
9	地球史 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
10	天文 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
11	過去問取組	【事前】	無						
		【事後】	課題						
12	過去問取組	【事前】	無						
		【事後】	課題						
13	過去問取組	【事前】	無						
		【事後】	課題						
14	過去問取組	【事前】	無						
		【事後】	課題						
15	過去問取組	【事前】	無						
		【事後】	課題						
	評価項目/割合	評 価 内 容							
評価基準	1. 課 題 20 %	授業中の演習の取り組み方							
	2. 授業姿勢 30 %	出席率 授業に対する積極性(自ら考えようとしているか)							
	3. テストその他 50 %	期末試験							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検 定・課外 授業実 施予定・ その他	初級公務員採用試験								

科目名		物理1A						学期		前期	
担当教員		山内 裕		科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	2
学習目的		公務員試験合格の目標達成									
授業内容		基礎知識の定着の講義、知識定着確認のための演習、過去問の取組									
学習目標		例年1題出題の問題対策									
使用テキスト		公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 自然科学(テキスト)公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 自然科学(問題集)									
週数	授業計画							事前・事後の学習			
1	力学 講義						【事前】	無			
							【事後】	無			
2	力学 講義						【事前】	無			
							【事後】	無			
3	熱力学 講義						【事前】	無			
							【事後】	無			
4	波動 講義						【事前】	無			
							【事後】	無			
5	電磁気 講義						【事前】	無			
							【事後】	無			
6	原子 講義						【事前】	無			
							【事後】	無			
7	力学 演習・解説						【事前】	無			
							【事後】	課題			
8	力学 演習・解説						【事前】	無			
							【事後】	課題			
9	熱力学 演習・解説						【事前】	無			
							【事後】	課題			
10	波動 演習・解説						【事前】	無			
							【事後】	課題			
11	電磁気 演習・解説						【事前】	無			
							【事後】	課題			
12	原子 演習・解説						【事前】	無			
							【事後】	課題			
13	過去問取組						【事前】	無			
							【事後】	課題			
14	過去問取組						【事前】	無			
							【事後】	課題			
15	過去問取組						【事前】	無			
							【事後】	課題			
	評価項目/割合		評価内容								
評価基準	1. 課題 20 %		授業中の演習の取り組み方								
	2. 授業姿勢 30 %		出席率 授業に対する積極性(自ら考えようとしているか)								
	3. テストその他 50 %		期末試験								
	課題・テスト(その他模定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。										
目標検 定・課外 授業実 施予定・ その他	初級公務員採用試験										

科 目 名	生物1A							学期	前 期
担当教員	山内 裕	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	2
学習目的	公務員試験合格の目標達成								
授業内容	基礎知識の定着の講義、知識定着確認のための演習、過去問取組								
学習目標	例年1題出題される問題の完答								
使用テキスト	公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 自然科学(テキスト)公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 自然科学(問題集)								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	細胞構造 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
2	植物 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
3	異化と同化 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
4	動物 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
5	神経系 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
6	遺伝子 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
7	生殖 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
8	進化 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
9	生態系 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
10	細胞・植物 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
11	異化と同化・動物 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
12	神経系と遺伝 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
13	遺伝・生殖 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
14	進化・生態系 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
15	過去問取組	【事前】	無						
		【事後】	課題						
	評価項目/割合	評 価 内 容							
評価基準	1. 課 題 20 %	授業中の演習の取り組み方							
	2. 授業姿勢 30 %	出席率 授業に対する積極性(自ら考えようとしているか)							
	3. テストその他 50 %	期末試験							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	初級公務員採用試験								

科 目 名	世界史1A						学期	前	期
担当教員	山内 裕	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	2
学習目的	公務員試験合格の目標達成								
授業内容	基礎知識の定着の講義、定着確認のための演習、過去問の取組								
学習目標	例年1～2題出題の問題対策								
使用テキスト	公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 自然科学(テキスト)公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 自然科学(問題集)								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	古代史 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
2	中世西欧史 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
3	近世西欧史 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
4	近代史 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
5	東洋史 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
6	現代史 講義	【事前】	無						
		【事後】	無						
7	古代史 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
8	中世西欧史 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
9	近世西欧史 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
10	近代史 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
11	東洋史 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
12	現代史 演習・解説	【事前】	無						
		【事後】	課題						
13	過去問取組	【事前】	無						
		【事後】	課題						
14	過去問取組	【事前】	無						
		【事後】	課題						
15	過去問取組	【事前】	無						
		【事後】	課題						
	評価項目/割合	評 価 内 容							
評価基準	1. 課 題 20 %	授業中の演習の取り組み方							
	2. 授業姿勢 30 %	出席率 授業に対する積極性(自ら考えようとしているか)							
	3. テストその他 50 %	期末試験							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検 定・課外 授業実 施予定・ その他	初級公務員採用試験								

科目名	試験対策演習1A							学期	通年	期
担当教員	板坂 仁美	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	必修	単位数	2	
学習目的	初級公務員試験に向けて、数学・数的処理課題についての知識を身に付ける。									
授業内容	どの公式を利用するか判断力とその公式を利用して解くための実践力をつける演習。多くの演習問題に慣れ、採用試験問題の正解につなげる応用力の養成									
学習目標	数学・数的処理課題について自ら解決していく力を養い、初級公務員試験問題を解くことができる。									
使用テキスト	公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 数学・数的推理(テキスト)公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 数学・数的推理(問題集)									
週数	授業計画									
1	第1編 数学 第1章 数と式									
2	第2章 方程式と不等式									
3	第3章 関数									
4	第4章 関数のグラフと方程式・不等式									
5	第5章 三角比									
6	第6章 数列									
7	第2編 数的推理 第1章 文章題									
8	第1章 文章題									
9	第1章 文章題									
10	第2章 図形									
11	第2章 図形									
12	第2章 図形									
13	第3章 場合の数									
14	第3章 場合の数									
15	第3章 場合の数									
	評価項目/割合		評価内容							
評価基準	1. 課題 30 %		授業中の演習の取り組み方、家庭での課題の取り組み方 課題・ノートなどの提出状況							
	2. 授業姿勢 30 %		出席率 授業に対する積極性(自ら考えようとしているか) ノートの取し方・まとめ方							
	3. テストその他 40 %		確認テスト 期末試験							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定その他	初級公務員採用試験									

科目名	電卓1A							学期	後期
担当教員	沢柿 温美	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	必修	単位数	2
学習目的	電卓を使用して四則計算や基礎的な商業計算ができる力を身に付ける。長時間継続できる集中力の養成。								
授業内容	電卓(学校にあるで電卓を使用)の細かいキーを使いこなせるまでを繰り返す練習。テキスト、問題集を中心とした演習。								
学習目標	電卓を早く正確に、自在に使いこなせることができる。								
使用テキスト	電卓計算能力検定試験公式テキスト、模擬試験問題集、直前模試								
週数	授業計画								
1	第1章 電卓の基本								
2	第2章 電卓の使い方								
3	第3章 試験問題の解き方								
4	3級乗算問題の計算手順 3級除算問題の計算手順								
5	3級複合算問題の計算手順								
6	基本練習、総合練習 3級複合算問題の計算手順								
7	模擬試験3回分								
8	模擬試験3回分								
9	模擬試験3回分								
10	模擬試験3回分								
11	模擬試験4回分								
12	模擬試験4回分								
13	模擬試験4回分								
14	模擬試験1回分 過去問2回分								
15	過去問3回分								
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題 30 %			授業中の演習の取り組み方 課題の提出状況					
	2. 授業姿勢 30 %			出席率 授業に対する積極性(自ら練習しようとしているか)					
	3. テストその他 40 %			期末試験					
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他 全経電卓計算能力検定									

科 目 名	試験対策演習1A						学期	通 年	期
担当教員	山内 裕	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	必修	単位数	2
学習目的	初級公務員試験に向けて、自然科学課題についての知識を身に付ける。								
授業内容	物理は法則、化学は化学反応式、生物は頻出問題、地学は基礎的事項を解くための実践力をつける演習。多くの演習問題に慣れ、採用試験問題の正解につな								
学習目標	自然科学課題について自ら解決していく力を養い、初級公務員試験問題を解くことができる。								
使用テキスト	公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 自然科学(テキスト)公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 自然科学(問題集)								
週数	授業計画								
1	第1編 物理 第1章 力と運動1 第2章 力と運動2								
2	第3章 力と運動:エネルギー 第4章 波動								
3	第5章 電気物理学 第6章 原子と原子核								
4	第2編 化学 第1章 物質の構造 第2章 物質の三態変化								
5	第3章 溶液 第4章 酸・塩基								
6	第5章 酸化・還元 第6章 無機化合物								
7	第7章 有機化学								
8	第3編 生物 第1章 細胞構造 第2章 植物の調節作用								
9	第3章 同化と異化 第4章 動物の恒常性と調節								
10	第5章 神経系の発達 第6章 遺伝の仕組みと遺伝子の本体								
11	第7章 生殖と発生 第8章 生物の進化								
12	第9章 生態系と環境問題								
13	第4編 地学 第1章 地球の構造 第2章 気圧と風								
14	第3章 岩石 第4章 地殻変動・地震								
15	第5章 地球と星の運動 第6章 補足								
	評価項目/割合			評 価 内 容					
評 価 基 準	1. 課 題 30 %		授業中の演習の取り組み方、家庭での課題の取り組み方 課題・ノートなどの提出状況						
	2. 授業姿勢 30 %		出席率 授業に対する積極性(自ら考えようとしているか) ノートの取し方・まとめ方						
	3. テストその他 40 %		確認テスト 期末試験						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・ 課外授業 実施予定・ その他	初級公務員採用試験								

科目名	計算実務1A							学期	後	期
担当教員	能登 一秀	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	必修	単位数	2	
学習目的	問題に合わせて、電卓の活用方法を使い分ける演習。長時間継続できる集中力の養成。									
授業内容	電卓(学校にあるで電卓を使用)の細かいキーを使いこなせるまでを繰り返す練習。テキスト、問題集を中心とした演習。									
学習目標	正確さ、迅速さを意識しながら電卓の便利な機能を利用した操作ができる。									
使用テキスト	公式テキスト計算実務3級、直前模試、過去問題シリーズ									
週数	授業計画									
1	基礎編 第1章 商業計算 第2章 帳簿の種類									
2	第3章 伝票計算									
3	3級編 第1章 主要簿の作成 第2章 補助簿の作成									
4	第3章 伝票計算									
5	第4章 商品売買に関する計算 第5章 売上原価及び売上総利益の計算									
6	第6章 利息計算									
7	模試3回分									
8	模試3回分									
9	模試3回分									
10	模試3回分									
11	模試4回分									
12	過去問4回分									
13	過去問4回分									
14	過去問4回分									
15	過去問4回分									
	評価項目/割合			評価内容						
評価基準	1. 課題	30 %	授業中の演習の取り組み方 課題の提出状況							
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業に対する積極性(自ら練習しようとしているか)							
	3. テストその他	40 %	期末試験							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	全経計算実務能力検定									

科目名	日本史ⅠA							学期	前期
担当教員	沢柿 温美	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	2
学習目的	初級公務員試験に向け、歴史的 content と時代背景を関連させて考えることのできる基礎力を身に付け、日本史を通して全体像を把握することを目指す。								
授業内容	知識と深い思考力を身に付けるために、時代ごとの出来事を関連付けたり比較したりする学習活動に取り組む。自分で決めたテーマについて調べ発表する課題								
学習目標	各時代の時代背景と関連付けながら、主要出来事と人物などについて理解する。各時代を横断的に捉え、時代背景や主要出来事の同異などについて深く理解								
使用テキスト	地方初級・国家一般職(高卒者)人文科学(テキスト) 地方初級・国家一般職(高卒者)人文科学(問題集) もういちど読む 山川 日本史/山川出版社								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	第1章 旧石器時代～推古朝	【事前】	VTRの視聴						
		【事後】	ノートづくり						
2	第2章 律令国家の形成 ～奈良時代～ 第3章 平安時代	【事前】	VTRの視聴						
		【事後】	ノートづくり						
3	第4章 鎌倉時代	【事前】	VTRの視聴						
		【事後】	ノートづくり						
4	第5章 建武の新政～室町時代(～応仁の乱) 第6章 戦国時代～桃山(織豊政権時代)	【事前】	VTRの視聴						
		【事後】	ノートづくり						
5	課題研究発表へむけてパワーポイントにまとめる。	【事前】	資料調査						
		【事後】	資料調査						
6	課題研究発表	【事前】	資料調査						
		【事後】	ノートづくり						
7	第7章 江戸時代(初期～三大改革)	【事前】	VTRの視聴						
		【事後】	ノートづくり						
8	第7章 江戸時代(初期～三大改革) 第8章 江戸末期	【事前】	VTRの視聴						
		【事後】	ノートづくり						
9	第9章 明治初期(～日清戦争)	【事前】	VTRの視聴						
		【事後】	ノートづくり						
10	第10章 明治中期～太平洋戦争	【事前】	VTRの視聴						
		【事後】	ノートづくり						
11	第11章 終戦後 第12章 通史	【事前】	テキストの予習						
		【事後】	ノートづくり						
12	時代を横断して考える ―貿易・外交― 時代を横断して考える ―日本と朝鮮半島との関係―	【事前】	VTRの視聴						
		【事後】	課題研究発表の準備						
13	時代を横断して考える ―文化― 時代を横断して考える ―政治史―	【事前】	反転学習VTRの視聴						
		【事後】	課題研究発表の準備						
14	主要人物のまとめ	【事前】	課題研究発表の準備						
		【事後】	課題研究発表の準備						
15	課題研究発表	【事前】	課題研究発表の準備						
		【事後】	ノートの完成						
	評価項目/割合	評価内容							
評価基準	1. 課題 40 %	課題研究のまとめと発表(2回) 家庭学習への取り組み方							
	2. 授業姿勢 30 %	授業への自主的な参加態度 出席率							
	3. テストその他 30 %	確認テストの達成度							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検 定・課外 授業実 施予定・ その他	初級公務員採用試験								

科目名	政治・経済ⅠA							学期	前期
担当教員	沢柿 温美	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	4
学習目的	初級公務員試験に向け、政治・経済分野に関する基礎力を身に付け、さらに時事問題を参照しながら政治と経済の仕組みを把握することを目指す。								
授業内容	テーマごとに重要語句や仕組み、なぜそうなっているのかなどの背景について基礎を学び、時事問題を取り上げ応用力を付ける。								
学習目標	政治・経済の分野について、基礎力を身に付け、さらに時事問題と照合する学習を通して、政治と経済の仕組みを把握することを目指す。								
使用テキスト	地方初級・国家一般職(高卒者)社会科学(テキスト) 地方初級・国家一般職(高卒者)社会科学(問題集)								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	第1編 政治 第1章 民主政治 第2章 日本国憲法	【事前】	ハンドブックの履修概要を読む。教科書をそろえる。テキストの該当ページを確認する。						
		【事後】	演習問題の復習ノートづくり						
2	第1編 政治 第3章 基本的人権 第4章 立法権・国会	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートづくり						
3	第1編 政治 第5章 行政権・内閣 第6章 司法権・裁判所	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートづくり						
4	第1編 政治 第7章 地方自治	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートづくり						
5	第1編 政治 第8章 選挙制度と政党政治	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートにまとめる。						
6	第1編 政治 第9章 国際政治	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートづくり						
7	第2編 経済 第1章 市場の形態	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートづくり						
8	第2編 経済 第2章 景気と金融政策	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートにまとめる。						
9	第2編 経済 第3章 財政政策と税金・通貨	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートづくり						
10	第2編 経済 第4章 国民所得と景気変動	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートにまとめる。						
11	第2編 経済 第5章 国際経済 第6章 日本の経済	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートづくり						
12	日本国憲法の特徴と憲法改正の手続き	【事前】	憲法についてまとめる。						
		【事後】	ノートづくり						
13	日本の貿易状況について	【事前】	日本の貿易についてまとめる。						
		【事後】	ノートづくり						
14	課題研究	【事前】	授業で取り上げたテーマから一つ選び、仕組みや背景、関連などを追究し、パワーポイントにまとめる。						
		【事後】	ノートづくり						
15	まとめ	【事前】	自分の弱点のテーマについて調べ、ノートにまとめる。						
		【事後】	ノートづくり・演習問題の復習						
	評価項目/割合	評価内容							
評価基準	1. 課題 40 %	ノート 課題研究のまとめと発表(1回) 授業時間への参加状況							
	2. 授業姿勢 30 %	授業への自主的な参加態度 出席率							
	3. テストその他 30 %	確認テストの達成度							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	初級公務員採用試験								

科目名	政治・経済ⅠA							学期	前期
担当教員	山内 裕	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	2
学習目的	初級公務員試験に向け、政治・経済分野をテーマごとに学習し基礎力を身に付け、さらに時事問題を参照しながら政治と経済の仕組みを把握することを目指す。								
授業内容	テーマごとに重要語句や仕組み、なぜそうなっているのかなどの背景について基礎を学び、時事問題を取り上げ応用力を付ける。								
学習目標	政治・経済の分野について、基礎力を身に付け、さらに時事問題と照らし合わせる学習を通して、政治と経済の仕組みを把握することを目指す。								
使用テキスト	地方初級・国家一般職(高卒者)社会科学(テキスト) 地方初級・国家一般職(高卒者)社会科学(問題集)								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	第3編 地理 第1章 地図の図法	【事前】	ハンドブックの履修概要を読む。教科書をそろえる。テキストの該当ページを確認する。						
		【事後】	演習問題の復習ノートづくり						
2	第3編 地理 第2章 世界の地形	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートづくり						
3	第3編 地理 第2章 世界の地形	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートづくり						
4	第3編 地理 第3章 世界の気候	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートづくり						
5	第3編 地理 第3章 世界の気候	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートにまとめる。						
6	第3編 地理 第3章 世界の気候	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートづくり						
7	第3編 地理 第4章 世界の産業	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートづくり						
8	第3編 地理 第4章 世界の産業	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートにまとめる。						
9	第3編 地理 第4章 世界の産業	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートづくり						
10	第3編 地理 第5章 各国地誌、人種、言語①	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートにまとめる。						
11	第3編 地理 第5章 各国地誌、人種、言語②	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートづくり						
12	第3編 地理 第6章 人口問題、都市問題、環境問題	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートづくり						
13	第3編 地理 第7章 日本の地誌	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートづくり						
14	まとめ	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートづくり						
15	まとめ	【事前】	テキストの該当ページの予習						
		【事後】	演習問題の復習ノートづくり						
	評価項目/割合	評価内容							
評価基準	1. 課題 30 %	ノートづくり							
	2. 授業姿勢 30 %	授業への自主的な参加態度							
	3. テストその他 40 %	確認テストの結果							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	初級公務員採用試験								

科 目 名	文章理解 I A						学 期	前 期	
担当教員	沢 柿 温 美	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	2
学習目的	初級公務員試験に向け、分野ごとに学習内容のポイントを確認し、文章理解に必要な基礎力と応用力を身に付けることを目指す。								
授業内容	文章読解に必要な語句や文法、熟語の学習。基礎的な内容から、段階を追って応用問題に取り組む。								
学習目標	文章読解に必要な語句や文法、熟語について理解したことを応用させ、解答を導き出すことができる。								
使用テキスト	地方初級・国家一般職(高卒者)国語・文章理解(テキスト) 地方初級・国家一般職(高卒者)人文科学(問題集)								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	第2編 第1章 現代文の内容把握(国語) ・接続詞/指示語 第1編 第1章 漢字					【事前】	ハンドブックの履修概要を読む。教科書をそろえる。テキストP4～P1		
						【事後】	演習問題の復習テキストP4～P10をノートに書く。		
2	第2編 第1章 現代文の内容把握(国語) ・主題/対比 第1編 第1章 漢字					【事前】	テキストP11～P17をノートに書く。		
						【事後】	演習問題の復習テキストP11～P17をノートに書く。		
3	第2編 第1章 現代文の内容把握(国語) ・現代文の重要語句 第1編 第1章 漢字					【事前】	テキストP18～P24をノートに書く。		
						【事後】	演習問題の復習テキストP18～P24をノートに書く。		
4	第2編 第2章 古文の内容把握(国語) ・動詞の活用形/助動詞/形容詞 第1編 第1章 漢字					【事前】	テキストP25～P31をノートに書く。		
						【事後】	演習問題の復習テキストP25～P31をノートに書く。		
5	第2編 第2章 古文の内容把握(国語) ・古文の重要語句 第1編 第1章 四字熟語					【事前】	テキストP32～P38をノートに書く。		
						【事後】	演習問題の復習テキストP32～P38をノートに書く。		
6	第2編 第3章 漢文の内容把握(国語) 第1編 第2章 四字熟語					【事前】	テキストP39～P45をノートに書く。		
						【事後】	演習問題の復習テキストP39～P45をノートに書く。		
7	第2編 第3章 漢文の内容把握(国語) 第1編 第2章 四字熟語					【事前】	テキストP46～P54をノートに書く。		
						【事後】	演習問題の復習テキストP46～P54をノートに書く。		
8	第2編 第4章 空欄補充(国語) 第1編 第2章 ことわざ・故事					【事前】	テキストP56～P62をノートに書く。		
						【事後】	演習問題の復習テキストP56～P62をノートに書く。		
9	第2編 第4章 空欄補充(国語) 第1編 第3章 ことわざ・故事					【事前】	テキストP63～P69をノートに書く。		
						【事後】	演習問題の復習テキストP63～P72をノートに書く。		
10	第2編 第5章 文章整序(国語)					【事前】	第1編第1章～第4章までの復習		
						【事後】	演習問題の復習		
11	第2編 第5章 文章整序(国語)					【事前】	第1編第1章～第4章までの復習		
						【事後】	演習問題の復習		
12	第3編 第1章 内容把握(英文)					【事前】	第1編第1章～第4章までの復習		
						【事後】	演習問題の復習		
13	第3編 第1章 内容把握(英文)					【事前】	第1編第1章～第4章までの復習		
						【事後】	演習問題の復習		
14	第3編 第2章 空欄補充(英文)					【事前】	第1編第1章～第4章までの復習		
						【事後】	演習問題の復習		
15	第3編 第2章 空欄補充(英文)					【事前】	第1編第1章～第4章までの復習		
						【事後】	演習問題の復習		
評価基準	評価項目/割合		評 価 内 容						
	1. 課 題	30 %	事前・事後学習への取り組み(ノート・プリントなどの提出) 授業中の演習課題への取り組み						
	2. 授業姿勢	30 %	授業への自主的な参加態度 出席率						
	3. テストその他	40 %	確認テストの達成度						
		課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。							
目標検 定・課外 授業実 施予定・ その他	初級公務員採用試験								

科目名	英語ⅠA							学期	前期
担当教員	藤田 登久	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	2
学習目的	初級公務員試験に向け、文章理解に必要な単語と文法を理解し、速読することを目指す。								
授業内容	少しずつヒントを与えながら、正解に向かって推測を前進させる。個別指導をうまく組み込みたい。								
学習目標	文章読解に必要な語句や文法、熟語について理解したことを応用させて、偽選択肢の見抜き方をマスターさせる。								
使用テキスト	①公務員試験「国語・文章理解」(テキスト) ②公務員試験「国語・文章理解」(問題集) ③基礎確認プリント								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	「公務員試験「国語・文章理解」(テキスト) 例題①＋演習問題 No.1 小テスト①					【事前】	授業中に解き方を導きながら進むので予習は不要		
						【事後】	今日の学習の復習【知識と解法】		
2	「公務員試験「国語・文章理解」(テキスト) 例題②＋演習問題 No.2 小テスト②					【事前】	授業中に解き方を導きながら進むので予習は不要		
						【事後】	今日の学習の復習【知識と解法】		
3	「公務員試験「国語・文章理解」(テキスト) 例題③＋演習問題 No.3 小テスト③					【事前】	授業中に解き方を導きながら進むので予習は不要		
						【事後】	今日の学習の復習【知識と解法】		
4	「公務員試験「国語・文章理解」(テキスト) 例題④＋演習問題 No.4 小テスト④					【事前】	授業中に解き方を導きながら進むので予習は不要		
						【事後】	今日の学習の復習【知識と解法】		
5	「公務員試験「国語・文章理解」(テキスト) 例題⑤＋演習問題 No.5 小テスト⑤					【事前】	授業中に解き方を導きながら進むので予習は不要		
						【事後】	今日の学習の復習【知識と解法】		
6	「公務員試験「国語・文章理解」(テキスト) 例題⑥＋演習問題 No.6 小テスト⑥					【事前】	授業中に解き方を導きながら進むので予習は不要		
						【事後】	今日の学習の復習【知識と解法】		
7	「公務員試験「国語・文章理解」(テキスト) 例題⑦＋演習問題 No.7 小テスト⑦					【事前】	授業中に解き方を導きながら進むので予習は不要		
						【事後】	今日の学習の復習【知識と解法】		
8	「公務員試験「国語・文章理解」(テキスト) 例題⑧ 「公務員試験「国語・文章理解」(問題集) から問題を補充 小テスト⑧					【事前】	授業中に解き方を導きながら進むので予習は不要		
						【事後】	今日の学習の復習【知識と解法】		
9	「公務員試験「国語・文章理解」(テキスト) 例題⑨ 「公務員試験「国語・文章理解」(問題集) から問題を補充 小テスト⑨					【事前】	授業中に解き方を導きながら進むので予習は不要		
						【事後】	今日の学習の復習【知識と解法】		
10	「公務員試験「国語・文章理解」(テキスト) 例題⑩ 「公務員試験「国語・文章理解」(問題集) から問題を補充 小テスト⑩					【事前】	授業中に解き方を導きながら進むので予習は不要		
						【事後】	今日の学習の復習【知識と解法】		
11	「公務員試験「国語・文章理解」(テキスト) 例題⑪ 「公務員試験「国語・文章理解」(問題集) から問題を補充 小テスト⑪					【事前】	授業中に解き方を導きながら進むので予習は不要		
						【事後】	今日の学習の復習【知識と解法】		
12	「公務員試験「国語・文章理解」(テキスト) 例題⑫ 「公務員試験「国語・文章理解」(問題集) から問題を補充 小テスト⑫					【事前】	授業中に解き方を導きながら進むので予習は不要		
						【事後】	今日の学習の復習【知識と解法】		
13	「公務員試験「国語・文章理解」(テキスト) 例題⑬ 「公務員試験「国語・文章理解」(問題集) から問題を補充 小テスト⑬					【事前】	授業中に解き方を導きながら進むので予習は不要		
						【事後】	今日の学習の復習【知識と解法】		
14	「公務員試験「国語・文章理解」(テキスト) 例題⑭ 「公務員試験「国語・文章理解」(問題集) から問題を補充 小テスト⑭					【事前】	授業中に解き方を導きながら進むので予習は不要		
						【事後】	今日の学習の復習【知識と解法】		
15	「公務員試験「国語・文章理解」(テキスト) 例題⑮ 「公務員試験「国語・文章理解」(問題集) から問題を補充 小テスト⑮					【事前】	授業中に解き方を導きながら進むので予習は不要		
						【事後】	今日の学習の復習【知識と解法】		
評価基準	評価項目/割合		評価内容						
	1. 課題	30 %	事後学習への取り組み(ノート・プリントなどの提出) 授業中の演習課題への取り組み						
	2. 授業姿勢	30 %	授業への自主的な参加態度 出席率						
	3. テストその他	40 %	小テストの達成度						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	初級公務員採用試験								

科 目 名	ビジネスマナー I A							学期	後 期
担当教員	沢 柿 温 美	科目区分	専 門	授業方法	演 習	分類	必修	単位数	2
学習目的	将来の就職に向けて、社会人としての資質・能力を習得する。								
授業内容	ビジネスをコミュニケーションの基本、仕事の実践とビジネスツールについて理解・習得する。								
学習目標	1月のビジネス能力検定(ジョブパス)3級合格をめざす。								
使用テキスト	2022年度版 B検 ビジネス能力検定ジョブパス3級公式テキスト2022年度版 B検 ビジネス能力検定ジョブパス3級公式試験問題集								
週数	授業計画								
1	第1編 ビジネスとコミュニケーションの基本 第1章 キャリアと仕事へのアプローチ								
2	第2章 仕事の基本となる8つの意識								
3	第3章 コミュニケーションとビジネスマナーの基本								
4	第4章 指示の受け方と報告、連絡・相談								
5	第5章 話し方と聞き方のポイント								
6	第6章 来客対応と訪問の基本マナー								
7	第7章 会社関係でのつき合い								
8	第2編 仕事の実践とビジネスツール 第1章 仕事への取り組み、仕事の進め								
9	第2章 ビジネス文書の基本								
10	第3章 電話対応								
11	第4章 統計・データの読み方・まとめ方								
12	第5章 情報収集とメディアの活用								
13	第6章 会社を取り巻く環境と経済の基本								
14	まとめと試験対策(1)								
15	まとめと試験対策(2)								
	評価項目/割合		評 価 内 容						
評 価 基 準	1. 課 題 30 %		毎回の課題の提出と達成度						
	2. 授業姿勢 30 %		授業への自主的な参加態度 出席率						
	3. テストその他 40 %		確認テストの達成度						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	1月のビジネス能力検定(ジョブパス)3級を受験し、合格をめざします。								

科 目 名	試験対策演習1A							学期	通 年 期
担当教員	沢柿 温美	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	必修	単位数	2
学習目的	初級公務員試験に向けて、国語・文章理解についての実践力を身に付ける。								
授業内容	多くの演習問題に慣れ、採用試験問題の正解につなげる応用力を養成する。								
学習目標	国語・文章理解の問題について自ら解決していく力を養い、初級公務員試験問題を解くことができる。								
使用テキスト	公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 国語・文章理解(テキスト)公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 国語・文								
週数	授業計画								
1	第1編 国語 第1章 現代文の内容把握								
2	第1編 国語 第1章 現代文の内容把握								
3	第1編 国語 第1章 現代文の内容把握								
4	第1編 国語 第2章 古文の内容把握								
5	第1編 国語 第2章 古文の内容把握								
6	第1編 国語 第2章 漢文の内容把握								
7	第1編 国語 第2章 漢文の内容把握								
8	第2編 文章理解(英語) 第1章 内容把握								
9	第2編 文章理解(英語) 第1章 内容把握								
10	第2編 文章理解(英語) 第2章 空所補充								
11	第2編 文章理解(英語) 第2章 空所補充								
12	第1編 国語 第4章 空所補充								
13	第1編 国語 第5章 文章整序								
14	第1編 国語 第5章 文章整序								
15	まとめ								
	評価項目/割合		評 価 内 容						
評 価 基 準	1. 課 題 30 %		授業中の演習の取り組み方、家庭での課題の取り組み方 課題・ノートなどの提出状況						
	2. 授業姿勢 30 %		出席率 授業に対する積極性(自ら考えようとしているか)						
	3. テストその他 40 %		確認テスト 期末試験						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・ 課外授業 実施予定・ その他	初級公務員採用試験								

科目名	試験対策演習1A							学期	通年	期
担当教員	沢柿 温美	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	必修	単位数	2	
学習目的	初級公務員試験に向けて、人文科学課題についての知識を身に付ける。									
授業内容	多くの演習問題に慣れ、採用試験問題の正解につなげる応用力を養成する。									
学習目標	人文科学の問題について自ら解決していく力を養い、初級公務員試験問題を解くことができる。									
使用テキスト	公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 人文科学(テキスト)公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 人文科学(問題集)									
週数	授業計画									
1	第1編 日本史 第1章 旧石器時代～推古朝 第2章 律令国家の形成～奈良時代									
2	第3章 平安時代 第4章 鎌倉時代									
3	第5章 建武の新政～室町時代 第6章 戦国時代～桃山時代									
4	第7章 江戸時代 第8章 江戸末期									
5	第9章 明治初期 第10章 明治中期～太平洋戦争									
6	第11章 終戦後 第12章 通史									
7	第2編 第1章 古代 第2章 中世ヨーロッパ									
8	第3編 生物 第1章 細胞構造 第2章 植物の調節作用									
9	第3章 近代ヨーロッパの誕生 第4章 近代国家の形成									
10	第5章 東洋史 第6章 現代の社会									
11	第7章 通史									
12	第3編 第1章 地図の図法 第2章 世界の地形									
13	第3章 世界の気候 第4章 世界の産業									
14	第5章 各地誌・人種・言語など 第6章 人口問題・都市問題・環境問題									
15	第7章 日本の地誌									
	評価項目/割合		評価内容							
評価基準	1. 課題 30 %		授業中の演習の取り組み方、家庭での課題の取り組み方 課題・ノートなどの提出状況							
	2. 授業姿勢 30 %		出席率 授業に対する積極性(自ら考えようとしているか) ノートの取り方、まとめ方							
	3. テストその他 40 %		確認テスト 期末試験							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他 初級公務員採用試験										

科 目 名	試験対策演習1A							学期	通 年 期
担当教員	沢柿 温美	科目区分	専門	授業方法	演習	分類	必修	単位数	2
学習目的	初級公務員試験に向けて、社会科学課題についての知識を身に付ける。								
授業内容	多くの演習問題に慣れ、採用試験問題の正解につなげる応用力を養成する。								
学習目標	社会科学の問題について自ら解決していく力を養い、初級公務員試験問題を解くことができる。								
使用テキスト	公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 社会科学(テキスト)公務員試験 地方初級 国家一般職(高卒者) 第3版 社会科学(問題集)								
週数	授業計画								
1	第1編 政治 第1章 民主政治								
2	第2章 日本国憲法								
3	第3章 基本的人権 第4章 立法権・国会								
4	第5章 行政権・内閣 第6章 司法権・裁判所								
5	第7章 地方自治 第8章 選挙制度と政党政治								
6	第9章 国際政治								
7	第2編 経済 第1章 市場の形態								
8	第2章 景気と金融政策								
9	第3章 財政政策と税金・通貨								
10	第4章 国民所得と景気変動 第5章 国際経済								
11	第6章 日本の経済								
12	第3編 倫理・社会 第1章 労働関係								
13	第2章 社会保障制度								
14	第3章 青年期の心理 第4章 社会集団と現代社会の構造								
15	第5章 日本・東洋の思想 第6章 西洋の思想								
	評価項目/割合		評 価 内 容						
評 価 基 準	1. 課 題 30 %		授業中の演習の取り組み方、家庭での課題の取り組み方 課題・ノートなどの提出状況						
	2. 授業姿勢 30 %		出席率 授業に対する積極性(自ら考えようとしているか) ノートの取り方、まとめ方						
	3. テストその他 40 %		確認テスト 期末試験						
	課題:テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・ 課外授業 実施予定・ その他	初級公務員採用試験								